

製品名: HMG2 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM85934**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:8000
分子量	11.8kDa

抗原情報

遺伝子名	HMG2
別名	High mobility group protein HMGI-C, High mobility group AT-hook protein 2, HMGA2, HMGIC
遺伝子 ID	8091.0
SwissProt ID	P52926
免疫原	この HMG2 抗体は、ヒト HMG2 由来の 64 ~ 92 アミノ酸の KLH 結合合成ペプチドで免疫化されたマウスから生成されます。

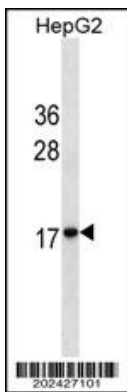
背景

この遺伝子は、非ヒストン染色体高移動度群 (HMG) タンパク質ファミリーに属するタンパク質をコードしています。HMG タンパク質は構造因子として機能し、エンハンサーソームの必須構成要素です。このタンパク質は構造 DNA 結合ドメインを有し、転写調節因子として作用する可能性があります。粘液性脂肪肉腫に関連するこの遺伝子の欠失、増幅、および再配列が同定されたことから、脂肪形成および間葉系分化における役割が示唆されています。マウスにおける対照遺伝子のノックアウト研究では、この遺伝子が食事誘発性肥満に関連していることが示されました。異なるアイソフォームをコードする代替転写スプライスバリエントが特徴付けられています。

研究分野

-

画像データ



HepG2 細胞株溶解物 (35 µg/レーン) における HMG2 抗体のウェスタンブロット分析。これは、HMG2 抗体が HMG2 タンパク質 (矢印) を検出したことを示しています。